

第2回

京都大学医学部附属病院 開設125周年記念

市民公開講座

参加費
無料

どなたでも
参加可能

京都大学医学部附属病院は、1899（明治32）年12月11日に開所され、
本年、2024（令和6）年12月に開設125周年を迎えます。
この記念すべき日を迎えるにあたって、当院のますますの発展に向けて各種記念事業を
企画しておりますが、そのひとつとして、このたび市民公開講座を開催する運びとなりました。
革新的な医療開発に取り組むとともに、地域に根差した病院として、
当院の第一線で診療にあっている医師が健康や病気予防、
最新の治療法などについて、市民の皆様にお話しします。ぜひご参加ください。

令和6年9月15日（日）13:30 - 15:30

定員

150名

会場

京都烏丸コンベンションホール 大ホール
（京都市中京区烏丸通六角下る七観音町634）



脳心血管病を防ぐ

1 脳卒中に負けないために
～予防から最新治療まで～

池堂 太一（脳神経外科 特定病院助教）



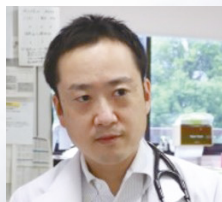
2 最近の心臓手術
～狭心症、弁膜症から
大動脈解離まで～

松尾 武彦（心臓血管外科 講師）



3 心房細動の見つけ方と
新しい治療法
～どうやって見つけて、
どう治療するの？～

塩見 紘樹（循環器内科 助教）



開催方式 オンラインによる同時配信はありません。公共交通機関でお越しください。

お問合せ 京都大学医学部附属病院 総務課企画・広報掛 hisyokoh@kuhp.kyoto-u.ac.jp

お申込み **先着順・事前申込制**

7月1日（月）から受付開始予定。詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

京都大学医学部附属病院開設125周年記念特設サイト「記念事業」ページ内「市民公開講座」
https://125th.kuhp.kyoto-u.ac.jp/anniversary/public_lecture/

※お電話での申し込みは受け付けておりません。複数名での参加をご希望の場合は、参加者ごとに申し込み願います。
なお、定員に達し次第、申込受付を終了します。



125年の歩みが
未来を創る

125th
京都大学医学部附属病院
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL

